



柔道部の仲間、指導してくれた先生に感謝しています。また、減量に苦労したとき、父や母、家族が食事メニューやランニングなどに協力してくれて助けられました。

決勝の相手は組手のうまい選手でしたが、最後まで集中して戦うことができました。東北大会、全国大会では、まずは一勝、相手にのめられない自分らしい柔道をしたいです。

柔道男子個人 66kg 級

優勝（全国大会・東北大会出場）

菊地 輝 選手（江刺一中・3年）



集中して機会をうかがう菊地選手



たくさんの応援、指導者の皆さんのおかげで優勝することができました。家族や応援してくれた皆さんに感謝しています。皆さんの期待に応えられるように毎日の部活動や自主練、出稽古などを頑張りました。

東北大会、全国大会では優勝を目指して頑張ります。これからも柔道を続けていきたいです。

柔道男子個人 73kg 級

優勝（全国大会・東北大会出場）

今野 蒼馬 選手（東水沢中・3年）



技を仕掛ける今野選手

水泳男子 200 m自由形

優勝（全国大会・東北大会出場、大会新記録）

水泳男子 100 mバタフライ

優勝（全国大会・東北大会出場、大会新記録）

今野 文翔 選手（水沢南中・3年）



ことしに入ってから体調を崩してしまい、長期間にわたり練習を休みましたが、復帰後には質の高い練習ができました。2種目で全国大会へ出場できることになり、とてもうれしいです。

東北大会では優勝を、全国大会では表彰台を目指して頑張ります。

水泳男子 400 mフリーリレー 優勝（東北大会出場）

水沢南中学校

高橋 史弥 選手（2年） 菊地 稜人 選手（3年）

今野 文翔 選手（3年） 加藤 大智 選手（2年）



チームワークを大切にし、みんなで力を合わせ目標としていた優勝を勝ち取りました。練習では引き継ぎに力を入れて取り組み、タイムを縮めることができました。

東北大会では決勝進出が目標です。持っている力を出し切り、チーム力を高め、よい結果を残したいです。



菊地 稜人 選手



東北大会へ向け学校のプールで練習する部員たち



千葉 陽向子 部長（3年）

優勝という大きな目標を達成できたことが何よりもうれしかったです。試合中はラリーを続けること、シャトルに飛びついて打つことを意識して戦いました。ミスをしてもちもちで負けないようにみんなで頑張ってきました。

残された時間、全力で練習をして東北大会ではベスト4を目指します。

最後の県中総体での優勝、今まで頑張ってきて本当によかったと思います。チームが一丸となって、最後まで諦めず勝利を信じて戦ってきました。この大会でチームの絆を深めることができました。

東北大会では全員が出場して、相手の迫力に負けず、自分たちのプレーができるように頑張ります。



渡邊 美月 主将（3年）



新人戦で優勝したことがプレッシャーとなり、ピンチになる場面もありましたが、それを乗り越えて優勝することができました。試合中はペアの動きをよみ、コミュニケーションを大切にしていよい流れをつくることができました。

東北大会では最初から全力で相手を追い詰め、ベスト4を目指して頑張ります。

バドミントン女子個人（ダブルス）

優勝（東北大会出場）

千葉 陽向子 選手（衣川中・3年）

渡邊 美月 選手（衣川中・3年）



団体戦もダブルスで出場



練習でもコミュニケーションを大切にし、お互いに声を掛け合う

地区大会で勝つことができなかったライバルの存在が大きかったです。ライバルに勝つことを目標に頑張ってきました。この大会で対戦することはできませんでしたが、ライバルの分まで戦い抜きました。

東北大会では、一回戦から全力でシャトルを最後まで追いかけて、勝ち進んでいきたいです。

バドミントン男子個人（ダブルス）

優勝（東北大会出場）

阿部 大地 選手（左 前沢中・3年）

菅原 祐成 選手（右 前沢中・3年）

